

松嶋夜話 卷之下 45

〔原文〕讀重刻感通傳

〔訓読〕重刻の感通傳を讀み、

※感通傳…不明

〔原文〕河南龍山慧淑作序曰

〔訓読〕河南の龍山の慧淑序を作りて曰く

〔原文〕昔大慧禪師常讀是傳

〔訓読〕昔大慧禪師恒に是の傳を讀みて

〔原文〕往往以傳中事自奉示人又曰

〔訓読〕往往にして傳中の事を以て、自ら奉じて人に示すと、又た曰く

〔原文〕今或有不信是傳輒生誹謗者

〔訓読〕今或いは是の傳を信ぜず輒（たや）すく誹謗を生ずる者有り

〔原文〕是若欲踰日月者不知其量矣余曰

〔訓読〕是れ日月を踰（こ）えんと欲する者の其の量を知らざる若しと

〔原文〕大慧自奉示人取其可示者奉之

〔訓読〕大慧自ら奉じて人に示し、其の示すべき者を取って之を奉ず

〔原文〕不必泥傳記

〔訓読〕必ずしも傳記に泥（なず）まず

〔原文〕只貴大師耳

〔訓読〕只だ大師を貴ぶのみ

〔原文〕近代泉南覺印舉天神伺候問話之說數箇條

〔訓読〕近代の泉南の覺印、天神伺候問話の說數箇條を擧ぐ

〔原文〕設此難者見可其難者難之也

〔訓読〕此の難を設ける者は、其の難すべき者を見て、之を難すなり

※訓読がよくわかりません

〔原文〕所不免耶

〔訓読〕免ぜざる所や

〔原文〕覺印義虎正知見器量

〔訓読〕覺印義虎、正知見の器量なり

※覺印と義虎？覺印義虎？

〔原文〕疑后人譌造量之

〔訓読〕后人の譌造を疑いて之を量る

〔原文〕爲不知量非量於大師古佛

〔訓読〕量を知らざるが為に、大師の古佛を量るに非ず

〔原文〕只量天神答問也

〔訓読〕只だ天神問答を量るなり

〔原文〕是非盡信書之砭乎耶君子其憶之

〔訓読〕是れ盡く書を信するの砭に非ずや、君子其れ之を憶ふ